

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：交通指導取締費

事業名 国民文化祭警察関係事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 警備部 警備第二課警衛警備対策室 電話番号：058-271-2424(内5851)

E-mail：c18884@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 434,011 千円 (前年度予算額： 18,210 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	18,210	0	0	0	0	0	0	0	18,210
要求額	434,011	0	0	0	0	0	0	0	434,011
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

(1) 経緯

令和6年度に、岐阜県主催の「清流の国ぎふ」文化祭2024(国民文化祭)・「清流の国ぎふ総文2024(全国高等学校総合文化祭)」・「第60回献血運動推進全国大会」が、岐阜市(メイン会場)等で開催され、天皇皇后両陛下の行幸啓(式典御臨場及び地方事情御視察)及び皇嗣同妃両殿下のお成りが予想されている。

(2) 現状の問題点

天皇皇后両陛下の行幸啓及び皇嗣同妃両殿下のお成りが行われると行幸啓(お成り)先、沿道等は、多数の歓送迎者(県民)で混雑することが予想されることから、雑踏等における事故防止等の入念な警備対策が必至。

(2) 事業内容

「清流の国ぎふ」文化祭2024」・「清流の国ぎふ総文2024」・「第60回献血運動推進全国大会」の成功に向けて、県民の安全と円滑な交通流を確保するため、万全の警備諸対策を行う。

(主な目的)

- 県民の安全・安心な生活の確保
- 御対象の御身の安全確保及び歓送迎者の雑踏等による事故防止
- 要人の身の安全確保

(主な内容)

- 安全対策の策定に必要な経費
- 警衛警備実施に要する経費
- 警衛部隊員の活動に要する経費

(3) 県負担・補助率の考え方

大規模行事の式典等に伴う行幸啓及びお成りにおいては、沿道や行幸啓（お成り）先で多数の歓送迎者が天皇皇后両陛下及び皇嗣同妃両殿下を熱心にお迎えしようとするあまり、将棋倒しやもめ事が発生したり、沿道への飛び出し、お列通過時の衝突事故等トラブルが発生しやすい、いわゆる「雑踏」の状態となるが、この雑踏の状態を、無秩序なまま放置しておく、混乱が生じたり、歓送迎者等に不慮の事故が発生する虞がある。このため、歓送迎者の雑踏等における事故防止と天皇皇后両陛下及び皇嗣同妃両殿下の御身辺の安全確保を図り、自県で開催する「清流の国ぎふ」文化祭2024」「清流の国ぎふ総文2024」「第60回献血運動推進全国大会」の成功に向け、万全の体制を構築するため、県費で負担する。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	860	視察旅費
需用費	126,642	警衛警備活動用消耗品、燃料費、印刷製本費
役務費	125,432	警衛警備活動用通信運搬費、保険料等
委託料	71,250	警衛警備活動用資機材設置・回収業者委託料等
使用料及び賃借料	102,899	警衛警備活動用レンタカー等借用代
備品購入費	6,409	実査資料用タブレット端末
その他	519	警衛警備用警察犬出動謝礼金
合計	434,011	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県主催の国民文化祭・総文祭・献血大会に伴う警衛警備

(2) 国・他県の状況

他県においても、大規模警衛の際には、同様の経費を予算計上している。

(3) 後年度の財政負担

国民文化祭・総文祭・献血大会開催年の令和6年度で事業は終了する。

(4) 事業主体及びその妥当性

警察本部

公共の安全と秩序の維持（警察法第2条第1項）

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和6年7月に開催される第48回全国高等学校総合文化祭及び第60回献血運動推進全国大会、同10月に開催される第39回国民文化祭における天皇皇后両陛下の行幸啓及び皇嗣同妃両殿下のお成りにおいて、御対象の御周辺の安全確保、歓送迎者（県民）の雑踏等における事故を防止するため、警衛警備対策を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

大規模警衛警備を完遂するために必要な装備資器材等の整備に要するものであり、令和6年度に完結する事業であるため、指標を設定することは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	
令和4年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和5年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	大規模警衛警備対策の完遂は、県民の安全・安心な生活の確保及び岐阜県主催大会の成功に直結するものであり、極めて必要性が高い。
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	大規模警衛警備実施に向けて各種対策を推進しており、成果は認められる。
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 1	大規模警衛警備実施に向けて各種対策を効率的に推進し、経費削減に努めている。

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 大規模警衛警備対策に必要な装備資器材等の増強整備を行う必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	